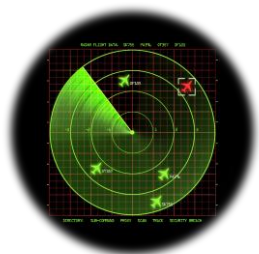


グループの経営をリードしていく醍醐味がやりがい

(経営企画・総務・財務・人事・マーケティング・広報など)



先端のナレッジにも触れられる環境にあり、自身の成長にとっても刺激的な環境

デロイト トーマツ グループ
合同会社
ディレクター

経営企画／コンサル
タからのキャリアチェ
ンジ／業務改善・風土改
革／社風



魅力はやはり「働きやすさ」。尊敬できる方がたくさんいるのも魅力

デロイト トーマツ グループ
合同会社
シニアスタッフ

総合商社出身／経営
企画・エグゼクティブサ
ポート／グローバル連携
／ワークライフバランス



国内外の第一線で活躍されているトップパートナーと接する機会が多く、非常に勉強になる

デロイト トーマツ グループ
合同会社
マネジャー

外資系E-Commerce
業界出身／グローバル
との連携／営業推進・
戦略策定／働く環境・
魅力



みな非常にフレンドリーでスマートで、一人ひとりプロフェッショナル

デロイト トーマツ グループ
合同会社
マネジャー

印刷業界出身／デジ
タルマーケティング推進
／リモートワーク／社風



新規の手法も色々試せるのが良いところ

デロイト トーマツ グループ
合同会社
シニアスタッフ

日系総合電機メーカ
ー出身／マーケティング・
ブランディング支援／ワ
ークライフバランス



子育てしながらも、自分のペースでキャリアを詰める

デロイト トーマツ グループ
合同会社
アソシエイトマネジャー

政府系銀行の海外支
社出身／育児との両
立／ワークライフバランス



上下関係の風通しも非常によく、どんどん意見できる環境

デロイト トーマツ グループ
合同会社
スタッフ

鉄鋼加工品メーカ
ー出身／異業種からの転職
／ワークライフバランス
／社風



尊敬できる上司や同僚に恵まれ、困ったことがあれば気軽に相談しながら新しい業務にも挑戦

デロイト トーマツ グループ
合同会社
アソシエイトマネジャー

外資系ラグジュアリー
ブランドの日本法人出身
／HR就業管理／異業種
からの転職／働く環境・
魅力



チャレンジできる環境が整っている

デロイト トーマツ グループ
合同会社
マネジャー

繊維の専門商社出身
／HR業務全般／異業種からの転職／働く環境・魅力



コーポレート職のプロフェッショナルとして十分な経験が積める場

Finance & Operations
(F&O)

【経理・財務・FP&A・フロントオフィス支援】
アソシエイトマネジャー
アパレルメーカー出身／業績管理／異業種からの転職／育児との両立／ワークライフバランス／社風



職場環境が整っており非常に先進的で安心して働ける

Finance & Operations
(F&O)

【経理・財務・FP&A・フロントオフィス支援】
シニアスタッフ
HR業界出身／FP&A／異業種からの転職／働く環境・魅力



先進的なセキュリティ対策の手段や方法論が取り入れられている

デロイト トーマツ グループ
合同会社
アソシエイトマネジャー

セキュリティベンダー出身
／サイバーセキュリティ／グローバル連携／社風



常に成長する機会があり、チャレンジできます

デロイト トーマツ グループ
合同会社
シニアスタッフ

国内SIer企業出身／グローバル連携／ワークライフバランス



これまでの経験を大いに活かせる環境がある

デロイト トーマツ グループ
合同会社
シニアスタッフ

BCP／コンサルタントからのキャリアチェンジ



個を尊重してもらえ非常に働きやすい、長く働きたいと思える会社

デロイト トーマツ グループ
合同会社
スタッフ

建設業出身／総務／異業種からの転職／社風



決断・実行する権限を移譲いただき、裁量大きく仕事ができる

デロイト トーマツ グループ
合同会社
マネジャー

旅行業界出身／翻訳／働く環境・魅力



各々の経験や個性を尊重しあいながら成長しあえる

デロイト トーマツ グループ
合同会社
スタッフ

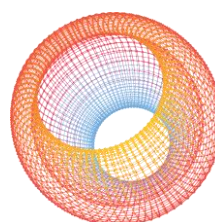
外資系メーカー出身／異業種からの転職／成長実感／働く環境・魅力



ロールモデルとなる先輩も多く、日々学ぶ機会があり成長できる環境

デロイト トーマツ グループ
合同会社
スタッフ

証券会社出身／秘書／働く環境・魅力



様々な意見に耳を傾けてくれる風土は当社の強み

デロイト トーマツ グループ
合同会社
スタッフ

アメリカ系コンサルティング
ファーム出身／秘書／ワークライフバランス／働く環境・魅力／リモートワーク

[採用ページへ戻る](#)

先端のナレッジにも触れられる環境にあり、自身の成長にとっても刺激的な環境

Y.K.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Corporate Management (CM) ディレクター

経営企画／コンサルタントからのキャリアチェンジ／業務改善・風土改革／社風

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. DTGの経営企画・業務改善・風土改革の業務に従事しています。具体的にはDTG中期経営計画策定とモニタリング、経営上の課題抽出と施策の企画立案、実行サポートをしています。またDTGはDTグループ全体にコーポレート機能を提供する会社ですので、そのコーポレート機能の改善・改革のための施策立案・実行支援も行っています。さらにDTGとしての一体感の醸成や、メンバーがやりがいを持てる組織となるような風土改革にも従事しています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. グループ内の別法人に在籍し、クライアント向けのコンサルティングに従事していました。様々な業界の業務改善、内部統制、リスクマネジメントの体制整備・プロセス改善のサービスを提供していました。具体的には、全社の推進体制・委員会などを整備してPDCAの設計をしたり、業務プロセスを可視化して効率化やミス防止のための改善点を見つけ、対応策を提案・実行・モニタリングする業務を実施していました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 組織やプロセスの改革、メンバーのやりがい向上などを、外部のコンサルタントではなく、自身が当事者となって実行したいと考えて入社しました。また、グローバルプロフェッショナルファームとして、風通しの良さや、常に時代の先端を行くプロフェッショナルに囲まれて仕事をするのは自身の働きやすさ・成長にとって魅力的な環境と考えました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. まず、フラットな風土であること、メンバーに気のいい人が多いこと、在宅勤務などの柔軟な労働環境などで、働きやすさを感じています。また一方で、とがった特長を持つ人や、一流のコンサルタントも周囲にはたくさんいたり、先端のナレッジにも触れられる環境にあり、自身の成長にとっても刺激的な環境です。DTGはそれなりに大きな会社ですが、社長や経営層との距離は近く、良い提案はすぐに受け入れられるベンチャーのような風土があるところも魅力的です。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 家族と美術館やコンサート、観劇などで過ごすこともあります。仕事とのつながりという意味では、平日はどうしても仕事に追われがちなので、週末は仕事を楽しむための読書（体系だったもの、そもそものGoalやWhy、新たな発想につながるもの）を意識的にするようにしています。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 会社にはまだまだ多くの課題があり、メンバー一丸となってどう取り組んでいくか、そのための推進がもっと必要と考えています。雑談・対話を通じた相互での課題感の腹落ちや解決に向けた連携のために、経営企画としてどのような役割が最適か、日々悩み・考え続けています。また、今後グローバルでの連携が強化される中で、英語力はもっと高めていきたい、と思っています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. 経営企画・組織変革の経験を積んで、経営の参謀役となり、メンバーの目線も大事にした経営ができる能力・人間力といったものを身につけていきたいと思っています。座学や特定領域の専門性だけでは難しい、長い道のりではありますが、周辺には先達者が大勢いらっしゃいますので日々学ばせていただきたいと思います。また、海外の方と働く機会はたくさんあるので、さらに視野を広げて成長していければと考えています。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A.DTGはコーポレート機能を持ちつつもプロフェッショナルを追求できる環境にあること、また社内コンサルティング的な役割も多く求められることから、コーポレート業務において成長できる環境は十分に揃っていると思います。一方で、DTGという会社は、業務プロセス・組織進化といった点でまだまだ成長余地の大きな会社ですので、自身が成長しながら会社の成長・発展にも関わりたいとお考えの方、ぜひお待ちしております！

魅力はやはり「働きやすさ」。尊敬できる方がたくさんいるのも魅力

Y.W.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Corporate Management (CM) シニアスタッフ

総合商社出身

経営企画・エグゼクティブサポート／グローバル連携／ワークライフバランス

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. デロイト トーマツグループのエグゼクティブサポート（会議資料準備、コミュニケーション関連資料の翻訳を含めたドラフト作成等）を中心に、各種会議体の事務局運営サポート等を担当しています。また、グローバル推進各ビジネスのグローバル企画担当と連携し、グローバル/AP対応力強化に向けたグローバル企画の活動サポート業務（月次定例の運営、資料準備等）を担当しています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 総合商社のエネルギー部門にてエネルギー関連の週刊誌発行業務を中心に担当していました。エネルギー関連のプレスリリースや国際機関等の発表レポートの翻訳をして記事に纏め、週刊誌として発行する他、市場動向調査やデータ分析を実施し、経営層向けの資料や報告書作成などを担当していました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. これまで自身が経験してきたことを最大限に活かせるのではないかと同時に、新しい事にもチャレンジでき、多くを学ぶことができる場所だと思ったためです。また、国内に限らず海外Firmとも連携しながら進める業務を担当できる点も魅力に感じ応募しました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. マネジメント層とのコミュニケーションが発生する業務なので、ハイレベルなトピックについて理解を深める必要があり、日々力不足を実感しながらも非常にやりがいを感じています。また、同じチームの方々を始め、周囲のみなさんが助けてくださる方ばかりで、仕事を進める上で困ったことがあればすぐに相談できる環境を作ってくださっており本当に感謝しています。働き方という点についてはフレックス制度等を活用したり、休暇についても事前に相談しておけば取得しやすいので、育児中の身としては大変働きやすい環境です。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 子供の習い事の送迎、公園遊び等、子供中心の休日を過ごしています。また、海外ドラマが好きなので、子供を寝かしつけた後等空き時間を見つけて観ています。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 組織全体の動向やビジネスの目指す方向性等の理解をさらに深めて、マネジメントのサポートを包括的に実施できるようになっていきたいと考えています。また、今後さらに海外との連携が進んでいくと思うので、コミュニケーションのサポートで貢献していきたいと考えています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. 現在はマネジメントのサポート業務の支援をしている状態なので、自身で主導していける立場になっていけたらと思います。まだまだ道のりは長いですが、マネジメントのみなさんに信頼される存在になっていくことが当面の目標です。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A. 自身が感じているデロイトの魅力はやはり「働きやすさ」です。Well-beingを掲げていることもあり、仕事とプライベートのバランスをうまく取りながら働ける環境なのではないかと思います。また、組織を良くしていくために様々な取り組みを企画し、実行している点はすごく良いと思います。「人」も魅力的で優秀な方が多く、尊敬できる方がたくさんいるのも魅力の一つです。

国内外の第一線で活躍されているトップパートナーと接する機会が多く、非常に勉強になる

N.T.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Growth & Brand Marketing(G&BM) マネジャー

外資系E-Commerce業界出身

グローバルとの連携／営業推進・戦略策定／働く環境・魅力

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. 現在、Global Account Managerを担当しています。デロイト トーマツ グループは世界各国に進出している企業を、デロイト グローバルネットワークのプロフェッショナルと相互に協力して支援しています。重要クライアントについては国境をまたいだ専任チームを編成し、クライアントサービスリーダーが各地域と連携して顧客支援を行います。そのリーダーの右腕的存在がGlobal Account Managerです。Global Account Managerの業務範囲は多岐にわたります。主に、特定クライアントに対するグローバル戦略や予算の策定、予実管理、チームのクライアントインテリジェンス向上、サービス提供状況の把握、情報連携強化、グローバルチームの結束強化、そしてその他グループ全体施策のクライアントチームレベルへの落とし込み等の領域で、グローバル組織と連携を取りながらクライアントサービスリーダーをサポートしています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. E-Commerce業界の外資系企業に勤務しておりました。

業務内容はサービス企画です。海外の商取引プラットフォームに対して日本独自のサービス体系を企画・設計し、本国との交渉、体制構築、導入をする際のPMOを担当していました。その後、主人の海外勤務に帯同し、シンガポールに2年滞在後に帰国し、デロイト トーマツ コーポレートソリューションへ入社いたしました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 前職在職中に経営学を学んでおり、興味を持っておりました。現在のポジションであればクライアントの戦略を理解したうえで、グローバル関連の営業推進に携われると知り、過去の知識や経験が活かせるのではないかと思います応募しました。入社当時は海外赴任帯同によるブランクがあり、営業推進や戦略策定等に関われるポジションで復帰できる職場は非常に限られていました。DTGでは貴重な機会をいただいたと思っています。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. まず第一に、子育てに必要なライフワークバランスがとりやすい環境であるということです。コロナ拡大前から制度・テクノロジー共に在宅環境が整っており、また私が所属する部署では個人の裁量に任されている部分が多いので、急な事態が発生しても柔軟な対応ができています。第二に、私の部署は国内外の第一線で活躍されているトップパートナーと接する機会が多く、考え方、物事の進め方、視野の広さなどが非常に勉強になる点です。どのような方がGlobal人材として求められているか、日々複数のロールモデルを目の当たりにしており、今後の自己成長に向けた参考になっております。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 子供とともに過ごすことが多いです。田植えや稲刈り、いちご狩り、磯遊びやそうめん流しなど、その季節ごとに自然体験に出かけています。子供が学校で学んできた近場の名所めぐりドライブもしています。私の場合は親戚が近くにいないため、仕事が繁忙期の際は、主人やお友達、その親御さんに子供と遊んでいただき、家で一人くつろぐ時間も作っています。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 現在の課題は英語力と、業務効率化です。海外ファームのパートナーとの会議に話す機会が増えているのですが、業界用語とバックグラウンドの知識が足りず、理解に時間がかかってしまうことがあります。業務効率化によって情報収集、経営指標(財務・会計)知識の習得時間を確保し、より戦略に踏み込んだインサイトをメンバーに与えられる高度なサポートを提供することで、クライアント支援機会の拡大に貢献したいと考えています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. Global 環境での事業推進、サービス企画でのキャリアアップを考えています。現在の部署ではGlobal Account Managementで組織組成やチームの動かし方をサポートするとともに、人材開発の企画にも携わっているため、企画・実行力を維持しつつ、今後のキャリアに生かしていきたいと思っています。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A. 多種多様なバックグラウンドを持ったメンバーが、各々の強みを発揮しながら活躍できる職場であると感じています。特に最近ではDE&I（多様性・公平性・包括性）を意識した施策が取られており、私のように休職ブランクがある子育て中の親も温かく受け入れてもらえる環境がさらに整ってきていると思います。自己の環境に合わせて緩急をつけながら働きたい方、自ら提案して改善をしていきたいと思っている方、そのような多様な働き方に対して理解がある方にお勧めしたい職場です。

みな非常にフレンドリーでスマートで、 一人ひとりプロフェッショナル

A.M.
デロイト トーマツ グループ合同会社
Growth & Brand Marketing(G&BM) マネジャー
印刷業界出身
デジタルマーケティング推進／社風

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. デロイト トーマツ グループのデジタルメディア（Web／アプリ／SNS）における日々の更新・運用とデジタル広告プロモーションを主な業務とし、各種メディアを活用したグループ全体のデジタルマーケティングを推進しています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 印刷業界で、多種多様なクライアントのソーシャルメディア活用であったり、システム開発、Marketing Automationの導入・運用体制の構築など、さまざまなデジタル課題解決・コミュニケーション開発に携わっていました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 前職で様々なクライアントのデジタルコミュニケーションを経験してきて、次は自社ブランドのデジタルコミュニケーションに集中して取り組みたいという思いがあり、その時の現ポジションの応募条件がマッチしました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. 職員がみな非常にフレンドリーでスマートであると同時に一人ひとりプロフェッショナルであることに始めは良い意味で驚きました。また今は在宅で業務が完結できる環境が整備されていて非常に良かったと感じています。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 家でゆっくりしたり、家族で近くの公園や広場へ散歩やピクニックに行ったり。基本我が家は家族単位で行動して過ごしています。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. デロイトがグローバルネットワークで提供している、先進的なデジタルツールやデジタルマーケティングの手法・仕組みを日本でも取り入れて、更に効果的な施策をプラン、実行していけるようにしたいと考えています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. デジタルメディアは今もこれからも重要な情報発信インフラなので、更にその安定性と供給量を上げていけるような取り組みを推し進めていきたいと思っています。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A. これまでの経験やスキルが武器になります！特にデジタル領域で専門的な知見のあるかた、ぜひご応募ください！

[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)

新規の手法も色々試せるのが良いところ

J.Y.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Growth & Brand Marketing(G&BM) シニアスタッフ

日系総合電機メーカー出身

マーケティング・ブランディング支援／ワークライフバランス

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. グループ各法人のサービス紹介やプレゼンス向上に向けて、各種プロモーション施策の実行・運営を担当。具体的には、オンライン/オフラインイベント・セミナーの運営、Webページ作成、メールマガジン配信、SNSやWEB媒体での告知、サーベイ実施、PoV制作などの施策を通し、マーケティング・ブランディング活動を支援しています。また、各種メディアをミックスさせたキャンペーンの企画・実行も対応しています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 日系の総合電機メーカーで、BtoCの電気製品の海外営業を担当していました。主な業務内容としては、東アジア・東南アジア各国のEC（ECOMARS） 拡販に向けて、販売目標と実績の管理、売上情報のレポートと、海外販売会社・代理店との販促企画・改善実施の連携などを行っていました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 前職では、新卒の立場から販売促進・プロモーションの戦略立案に携わりましたが、実際の施策実行は海外販売会社が行っていたので、机上での計画作りのみで、第一線での施策運用ができないことを課題と感じていました。ちょうどプライベートでも東京へ引っ越すことになり、東京の転職機会を探していたところ、DTGのマーケティング・コミュニケーション施策を実施できる業務内容に魅力を感じ、入社を決意しました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. 各種プロモーション施策の実行として、イベント/セミナー運営や、Web関連の宣伝が現状メインですが、他の施策や新規メディアを活用したプロモーション案の企画や提案もできるので、新規の手法も色々試せるのが良いところです。また、勤務環境として、フレックス制や在宅勤務等の制度も整っており、有給休暇も取りやすい雰囲気です。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. もっぱら自宅にこもって海外ドラマや映画を見たり、映画館で映画を見たりしています。最近はレビューサイトに感想を投稿するのにはまっています。また、撮影が趣味なので、新型コロナが収まったら、もっと海外や国内旅行に行っておくさんの写真を撮りたいです。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 新型コロナの関係で、プロモーション施策の手段がWebinarやWEBでの宣伝など、オンラインが主となってしまいましたが、新型コロナ後は、オンラインとオフラインを融合させた新たな施策を提案し、運用までできるようにしたいと思っています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. 今は具体的なマーケティング施策の実行・運用を中心に担当していますが、今後はより上流からマーケティングの戦略立案、企画から推進できればと考えています。また、既存の施策に限らず、世の中の潮流にも目を配り、新規の施策案も取り入れられるようになりたいと思います。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A. BtoBマーケティングというと固いイメージがあるかもしれませんが、業務内容も勤務環境も自由度が高く、新規のアイデアや改善案も積極的に提案、発言できる雰囲気なので、今までと違うことにチャレンジしたい、業務上気になったところは声をあげていきたい、という方には働きやすい環境かと思います。

子育てしながらも、自分のペースでキャリアを詰める

Y.M.

デロイト トーマツ グループ 合同会社

Risk & Brand Protection (R&BP) アソシエイト マネジャー

政府系銀行の海外支社出身

育児との両立／ワークライフバランス

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. チームリーダーとして、取引先の企業調査、また、それに関連するルール・システム変更に伴う、運用整理や関係部署との調整を行っています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 政府系銀行の海外支社で、総務・秘書を担当していました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 家族の海外赴任が終わりに、日本で転職活動を開始。今後のライフステージに鑑みて、出産・育児を経ても長く安心して働ける職場と考えたためです。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. 上司とコミュニケーションがとりやすくとても仕事がやりやすいです。また育児等の家族の状況にあわせて、柔軟に働ける環境であるため、子育てしながらも、自分のペースでキャリアを詰める環境であることです。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 子供と遊びに出かける、次週のごはんの作り置きと掃除です。空いた時間で、体調管理のためのランニングと、趣味の漫画（読む方）に没頭しています。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 課題：運用整備や関係部署との調整の際に、全体と詳細点の思考をより深くしていきたい（自分で気づく力をもっとつける）と考えています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. 関係部署からも頼りにされるような、業務知識を身につけていきたいと思います。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A. DTGは、上下の風通しもよく、チャレンジしたいという気持ちをどんどん吸い上げてくれる環境だと思います。また、ワークライフバランスも重要視してくれているため、育児など自分のライフステージに合わせて、制度を利用しながら安心して働け、またそれをきちんと理解してくれる上司・メンバーなので、頑張ろうという気持ちをもって働き続けられる環境です。

[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)

上下関係の風通しも非常によく、どんどん意見できる環境

R.Y.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Risk & Brand Protection (R&BP) スタッフ

鉄鋼加工品メーカー出身

異業種からの転職／ワークライフバランス／社風

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. Risk & Brand ProtectionのPersonal Independenceに所属しており、社員および職員の独立性ルール順守を確保する業務を担っています。法令抵触を未然に防ぎ、デロイトのブランドイメージを守ることに直接的に繋がる、重要なポジションです。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 前職は鉄鋼の加工品メーカー(建築用/土木用鉄鋼製品の製造販売)に勤めていました。担当していた業務は、工場の生産管理や営業企画・営業事務など、基本的には内勤業務が多かったです。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. コーポレート業務の方がより自身の真価を発揮できると思っているため、そこにフォーカスして求職していました。そんな中でDTGの求人票を見つけ、世界を股に掛けるプロフェッショナルファームグループの一員としてコーポレート面から組織を支える仕事にスケールの大きさや、責任の重さを感じて、非常に興味を持ちました。前職とは全く違った分野でしたが、思い切ってチャレンジしようと思いました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. ハード面としては、出社勤務と在宅勤務を併用するハイブリッドワークを採用しており、感染症への対策がしっかりしている印象でした。在宅の採用もかなり早期だったとのことで、諸情勢へのアンテナが高く対応も早いと感じました。また、仕事をする場所も問われないため、帰省などによる負担が少なかったです。ソフト面では、同職場の皆さんの業務への責任が強く、丁寧に指導してくださるので、職場に馴染むことは苦労しなかったという点です。また休暇申請や業務時間などもフレキシブルで、個々を尊重してくれる風土だと思います。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 最近体づくりの大切さに気付き、今はジムで運動することにハマっています。かなり追い込んで筋肉痛がひどい場合でも、体を適度に休めながら仕事ができ、バランスよく生活できています。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 社員・職員の皆さんに守ってもらうべきルールをまだ完全には把握できていません。まずはルールを身に着け、なぜこのルールが存在するのか・陥りやすいルール違反は何で、どうすれば守ることができるのか、など深く理解したいと考えています。また、複雑なものが多いので、社員・職員のルール理解をより進めるための活動に携わりたいと思っています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. 現在担っているのは個人の独立性・利益相反の面へのアプローチが主たる業務で、既に起こったことへの対処が殆どです。今後は、全体の違反率を低減させるため職員・社員にルールを深く浸透させるための制度や方法、システムの導入等、より根幹部分に干渉できる業務に関心があり携わってみたいと思っています。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A.デロイト トーマツ グループは今も規模を拡大し続けており、コーポレート職にもその手腕の発揮を求められています。しかし、だからと言って新人を排除し即戦力ばかりに期待するのではなく、寧ろ1から人材を育成しコーポレートのスペシャリストを醸成する風土があります。上下関係の風通しも非常によく、どんどん意見できる環境ですので、新しい視点で従来の慣習を俯瞰しより良い組織を一緒に作りましょう。

尊敬できる上司や同僚に恵まれ、困ったことがあれば気軽に相談しながら新しい業務にも挑戦

K.K.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Human Resources (HR) アソシエイトマネジャー

外資系ラグジュアリーブランドの日本法人出身

HR就業管理／異業種からの転職／働く環境・魅力

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. HR就業管理チームに所属しています。このチームの役割は、勤怠管理、安全衛生・健康管理、契約管理などの業務を通して職員が仕事にやりがいを感じ生き活きと働き、それぞれの人生を輝かせることができる環境をつくることです。私自身はこのチームの中で主に2つの役割を担っています。一つはコンサルティング法人担当の就業管理チームリーダー。もう一つは就業管理チーム内における全法人横断の健康管理業務統合プロジェクトのリードです。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 外資系ラグジュアリーブランドの日本法人で15年間人事を担当していました。新卒・中途採用、人材育成・研修企画、人員配置、報酬・給与・社保、勤怠など、人事業務全般に携わったことは現在の私の基礎となっています。ブランドのアンバサダーとしてその価値を多くの方に伝えたいという使命のもと採用説明会や研修を行ったり、営業担当者や全国のショップマネージャーと様々な課題と一緒に取り組みました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 前職在職中に社会人人生の折り返し地点に立ち、これまで多くの方々に助けられて与えてもらってきたと気づきました。そしてこれからは自分が誰かにその恩を返していく人生を歩きたいという気持ちで仕事に取り組んでいました。そうした中、将来訪れる自分の社会人人生の最後をどのように締めくくりたいかと自問し、「今とは違う世界を見たい、自分のコンフォートゾーンから飛び出して、自分の力が違う場所でどのくらい通用するのか見てみたい」という気持ちが大きくなっていきました。前職に残っていたならばあの場所で更に次に進んでいくこともできたので迷いましたが、挑戦したい思いが勝ちました。転職先は、これまでとは違う業界に飛び込むことと人材育成またはメンタルヘルス教育に的を絞るということだけ決めました。偶然にもDTGから健康管理担当という大企業でなければあり得ないピンポイントのポジションを提示され、入社を決意しました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. 尊敬できる上司や同僚に恵まれ、困ったことがあれば気軽に相談しながら新しい業務にも挑戦できることです。DTGの重要な役割の一つにデロイト トーマツ グループ各法人の業務統合があります。私が主に担当しているのはコンサルティングの法人ですが、監査法人や税理士法人の担当者とも連携して仕事をしています。他の会社のやり方や対応事例を知ること幅広く深い知識を身に着けることができるのも、この会社の醍醐味です。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 愛犬とジョギングしたりドッグランに行ったりして、太陽の下で過ごすのが好きです。身体を動かした後、夕暮れ時には広い公園や海などの美しい自然を眺めてお酒を嗜むのが最高に幸せです。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 産業カウンセラー資格を活かして健康管理の業務に携わっています。世界的にも注目されているメンタルヘルス分野についてもっと勉強し、当グループのメンバーが心身ともにより健康に働ける環境作りを担っていきたいです。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. 自分の専門分野において更に経験を積み、知識を深めて行きたいです。また、チームリーダーとしてマネジメント力を向上させたいですし、その中で新たな自分の力を発見することもあるでしょうし、興味のある分野が変わっていくかもしれません。その時にはその分野も掘り下げて行きたいです。一度きりの人生なので、波に乗りながらやりたいと思うことに取り組んでいこうと思います。社内異動希望の制度を使う日が来ることもあるかもしれません。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A. デロイトは常に世界のトップで世の中をより良く変えていく企業です。世界基準のエシックスの概念やそれを体現する文化はデロイト トーマツ グループにも浸透しており、ひとりひとりの生き方・働き方・挑戦したいという意欲が尊重されていると感じます。成長したい方にはその機会が十分に用意されています！

チャレンジできる環境が整っている

R.S.
デロイト トーマツ グループ 合同会社
Human Resources (HR) マネジャー
繊維の専門商社出身
HR業務全般／異業種からの転職／働く環境・魅力

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. A&Aの各事業部に対し、HR業務全般のサービス提供を行っています。主な業務は、所属職員の監査/アドバイザリー業務へのアサインメント業務や人員管理・労務管理・各種手続きサポートなどの事業部/HU運営業務、定期採用活動（リクルート）事務局・職員評価制度の運営業務・研修管理などの事業部サポート業務の3点となります。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 私はDTGが3社目となります。1社目は繊維の専門商社でレディースの外装(スーツやコート)の担当として小売業に対して商品の企画・営業を行っていました。2社目は人材系(HR)の企業で主に営業担当として従事していました。2社目への転職理由は、有形材ではなく無形材の営業を経験したいという思いから転職しました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 営業・企画というフロント職として7年間業務を行ってきた中で、自身が思い切り仕事に専念できるのはバックオフィスとして支えてくれる部門があるからということ、フロント職で培ったスキルをコーポレート部門にて活かしたい、挑戦したい、と思うようになりました。その中で当ポジションの求人を見つけ、人事経験はありませんでしたが、HR領域での営業経験を生かせる、ということを伺い応募いたしました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A.自身が手を挙げた業務には、積極的に参加できる環境が整っているな、と感じます。入社8年目になりますが、良い意味で刺激的な日々を送れていると思います。またメイン業務の一つであるアサインメント業務では、解がないものを部門長のパートナーや各監査チームと相談を行いながら、進めていくのですが、営業経験が生きる部分が多いなと感じています。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A.ゴルフが趣味なので、年15回を目標にラウンドしています。A&Aの社職員の皆さまとご一緒させていただくことも多いです。年2回の担当事業部のゴルフコンペや夏のゴルフ合宿も楽しいイベントの一つです。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A.リモート中心からハイブリッドに変わっている中で、コミュニケーションの量については確保出来始めていると思いますが、質の観点でまだまだ改善の余地があると思います。リモート/対面の夫々のメリットを生かしながら、チームとしても個人としても働きやすく成長実感がある組織となれるよう貢献していきたいと思っています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. HR領域のプロフェッショナルとして、担当Biz/DTG内の双方向において価値提供できる人材となること。また、一緒に働くメンバーのチャレンジを積極的に応援・サポートしていける人材となること。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A.A & Aフロント人事のメンバーは、中途比率が高く、様々なバックボーンを持った方々がいますのですぐに打ち解けられると思います！コーポレート部門、という受け身の業務の印象を持たれる方もいるかもしれませんが、チャレンジできる環境が整っていると思います。ご一緒できるのを楽しみにしています！

コーポレート職のプロフェッショナルとして十分な経験が積める場

K.M.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Finance & Operations (F&O) アソシエイトマネジャー

アパレルメーカー出身

業績管理／異業種からの転職／育児との両立／ワークライフバランス／社風

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. F&Oに所属し、担当ビジネスの部門長サポートを行っています。サポート領域の中心は業績管理であり、月次の予実管理や年度予算／中期計画策定がメイン業務です。また、組織運営に関わる周辺業務をサポートすることも多く、会議運営やアサイン管理、各種部門長のTODOフォローも行っています。コーポレート業務の中では比較的フロントに近い領域です。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 前職はアパレルメーカーで経営企画を経て商品企画に携わりました。経営企画時代は予実管理の部門長サポート、全社年度予算策定／中期計画策定、業績評価が中心業務でした。商品企画時代には製品サイクルに応じた商品計画／生産計画策定やコスト／納期コントロールなど、製品の企画段階から納品までを管理しておりました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 当社への応募は自身のキャリアと働き方を考えた結果です。企画職として別業界での経験を積みたいと考え、それにチャレンジできる環境を希望して応募に至りました。また、小さい子どもがおりますのでワークライフバランスを重視できる働き方を模索しておりました。当社はフレックス制をはじめフレキシブルに働くことができる制度が充実しており、それが入社の決め手となりました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. 入社のきっかけにあった通りフレキシブルに働ける環境にあり、仕事と育児を両立できているので助かっています。在宅勤務も浸透しており、より働きやすくなりました。また、上司／部下の関係であってもフランクに意見を述べられる、それを受け入れる風土があり、のびのびと仕事ができる点も良かったことだと感じています。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 休日はいつも子どもと相談しながら過ごし方を決めています。お買い物に行ったり、公園で遊んだり、たいしたことはしませんが平日の日中に過ごせない分、休日はできる限り子ども優先で過ごしています。これを書いている今はコロナ禍のためなかなか叶いませんが、平時であれば国内／海外旅行が楽しみの一つです。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. ビジネスからのリクエストは増えることはあっても減ることはないため、その期待に応えられるよう現状の業務の効率化は喫緊の課題です。

ビジネスの成長スピードに遅れを取らないよう、自身も成長する必要があると考えています。入社して数年経ち、ある程度ナレッジがたまってきたので、今後はこれをチームに還元していきたいです。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. 現業の更なるブラッシュアップを目指すと同時に、マネジメントロールにも挑戦してみたいと考えています。チームとして高いパフォーマンスを発揮できるように、また自身の経験のためにも、育成に携わるというのが次に考えているステップです。自身の環境を考えるとチャレンジングな目標ですが、それに挑戦してみようと思える環境のおかげで今に至っております。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A.DTGには様々なバックグラウンドを持つメンバーが集まっているので、勉強になることが多いですし、中途入社の方が馴染みやすい環境にあると思います。また、コーポレート職のプロフェッショナルとして十分な経験が積める場です。何かしら興味をお持ちでしたら、是非一度チャレンジいただくことをお勧めいたします。

職場環境が整っており非常に先進的で安心して働ける

E.K.
デロイト トーマツ グループ合同会社
Finance & Operations (F&O) シニアスタッフ
HR業界出身
FP&A／異業種からの転職／働く環境・魅力

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. A&A (Audit & Assurance) 担当のFP&Aスタッフとして月次帳票作成、トップラインに関するKPI分析を行っています。自分なりにデータを検討することと合わせてビジネス側の業務管理パートナーの意向をヒアリングし、事業部目標達成に資するようデータの分析や見せ方を日々改善検討しています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. HR業界の上場企業にて予算編成・予実管理・取締役会資料作成等を担当していました。経営管理部の一員として管理会計企画など経営層に近い立場でデータ分析・報告を行っていました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 前職での管理会計業務経験が長くなるにつれ、専門性を高めていくにはどうしたらよいか考えるようになりました。自分の力を試してみたい思いもありましたし、他社ではどのように分析を行っているのかまた規模が異なる会社では観点がどのように変わるのかが気になっていきました。300名規模の企業で働いていたため、デロイト トーマツ グループというプロフェッショナルファームでの仕事や規模感を変えて働くことに魅力を感じました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. 応募動機であった新しい目線という意味では、今までとは違った目線で業務を行うことができています。逆に前職での経験が活きる場面もあり、経験を新しい形で活かせることもうれしく感じています。また、一緒に働く方々が非常に穏やかかつ優秀な方が多いので非常にありがたいです。制度面での在宅勤務やWell-beingの取り組みなどHR業界の前職で理想としていた職場環境が整っており非常に先進的で安心して働ける環境と感じられます。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 趣味の編み物教室に通ったり、読書や英語の勉強をして過ごしています。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 徐々に業務をキャッチアップしている一方で、まだビジネスの特徴や過去の経緯などを把握しきれず自分から仕事を作っていくような前職での動きができていないと感ずることがあります。徐々に自発的な提案や改善活動を増やしていきたいと考えています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. 今はまだ定まっておらず、新しい環境の中でどのようにバリューを発揮していくことができるのだろうか？ということを考えています。目の前の業務をひとつひとつ身に付けていく中で方向性を見つけ、デロイトという広いフィールドで何に挑戦していきたいか？ということを考えながら仕事をしていきたいです。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A. DTGに入って多くの研修を受ける中でエシックス研修が一番心に残りました。かつてはバックオフィススタッフとして経営の目指すあるべき姿を実現するために会社をよくしていこうという思いと現実との間で悩むことも多かったのですが、デロイトでは正しく誠実に働くことは理想であり実現すべきこととして示されておりまっすぐに働くことができます。もしも同じような悩みをお持ちの方がいたら、ぜひチャレンジしてみしてほしいです。

[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)

先進的なセキュリティ対策の手段や方法論が取り入れられている

H.K.
デロイト トーマツ グループ合同会社
Information Technology (IT) アソシエイトマネジャー
セキュリティベンダー出身
サイバーセキュリティ／グローバル連携／社風

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. デロイト トーマツグループのサイバーセキュリティ対応を行う業務に従事しています。不正なリンクや添付ファイルのついたフィッシングメールを経由した攻撃や、組織のネットワークを狙った攻撃などを検知して対応しています。またその対応を行うチームのリードをしています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. セキュリティベンダーの製品開発部門や脅威インテリジェンスサービスを提供する会社において、プロジェクトマネジメント、製品企画や提案、各種エンジニアリング、リサーチなどを担当してきました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. セキュリティの対応は大きく分けて事前対策 (脅威の特定、防御) と事後対応 (脅威の検知、対応、復旧) に分類できますが、これまでは事前対策の分野にキャリアが偏っていることが課題だと考えてきました。実際に問題に対応するような現場や実地での経験が足りないという課題です。
デロイトというグローバル組織で海外とも協業しながら、より先進的で包括的な経験を積むことでさらにステップアップできればと考えました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. 期待していたとおりのグローバル組織の文化がありました。たとえば、中途入社が多く社歴にはそこまで捉われない文化や、ダイバーシティ推進の文化などです。あとは、グローバルのセキュリティ部門を中心に、先進的なセキュリティ対策の手段や方法論が取り入れられているところも期待どおりで、セキュリティ製品や技術などへの関心や興味も満たされています。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 普段デスクワークである分、休日はなるべく外に出てリフレッシュするようにしています。家の近所でも何でもよいので何かしらで自然に触れ合うような機会を持ったりすることが多いです。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 課題はセキュリティの実地での経験をさらに積んでいくことです。一方で、これまでの経験から、現場に取り入れるとさらによいと考えられる技術や進んだ取り組みなどの案もあるので、それは徐々に反映できるようにしていきたいと考えています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A.チームのリーダーとして、チームが良い形でセキュリティ対応の業務を推進していくことができるように日々努力したいと考えています。また新しいセキュリティ対策の研究や開発にも関わることができたらとも考えています。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A.在宅勤務が可能で、比較的風通しがよく、実力があれば相応の評価がされる会社だと私は思います。

常に成長する機会があり、チャレンジできます

S.T.
デロイト トーマツ グループ合同会社
Information Technology (IT) シニアスタッフ
国内SIer企業出身
グローバル連携／ワークライフバランス

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. 現在はCIO Officeに在籍し、社内への基幹システム導入プロジェクトにPMOという立ち位置で参画しています。多くのステークホルダーの方が関わる大きなプロジェクトだけに、様々な調整に要する労力と時間が大きな割合を占めていますが、その分国内外様々な方とのコミュニケーションを通じて学ぶことも非常に多い業務に従事しています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 国内SIer企業で大小様々なシステム開発プロジェクトに携わってきました。お客様へのシステム導入を目指し提案、そして開発、保守・運用にわたるプロジェクトの担当やPM, PMOなどの役割を担い、システム開発に関わる経験を積んできました。その他には、新規ソリューションを検討し、お客様とPoCを実施するなどの取り組みも実施してきました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 今まで培ってきた経験を活かしつつ、今までに経験のなかった社内SEとしての経験を積めるということ、そして今まで関わることのなかった海外のステークホルダーの方と関わりながら仕事ができるという点に魅力を感じました。また小さな子供がいる中での転職だったため、転職直後から融通の利かない私の背景を理解いただき、仕事時間など考慮いただける条件に魅力を感じ、入社することを決めました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. 仕事の面では、大きくITに関する経験と英語に関してよかったと感じることがあります。ITに関する経験に関しては、今まで経験のなかった社内システムを導入する際に考慮すべきことを知ることができたことや、拠り所とするスタンダードが前職と異なることを実体験として経験できたことです。英語に関しては、海外のステークホルダーの方とのコミュニケーションを通じて、ある程度向上できたのではないかとこの点が挙げられます。仕事以外の面では、やはり人との出会いです。現在のチームの方、Globalな同僚の方々と仕事ができる機会を得て、世界がより近くなったような気がしています。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. しっかりと休日を休日として過ごすことをチームの方が全力で推奨してくださっているため、仕事から離れてプライベートの時間をしっかりと過ごしています。子供がまだ小さいため、子供の希望に応じて外で遊んだり、本を読んだり、おもちゃで遊んだりとにかく子供中心と一緒に休日を過ごしています。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 特に課題に感じているのは、英語力と現在参画しているプロジェクトで導入しているシステムの業務知識です。英語はステークホルダーの方とのコミュニケーションに不可欠であり、業務知識はどのような背景でどのような検討・調整が必要となっているのか、どこをゴールとすればよいのかを考えるために不可欠だと感じています。今後は、この二点を重点的にスキルアップを目指していきたいと考えています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. 現在は、自分の目先数メートル四方しか見えないほど自分のことで手一杯になりながら業務を進めていますが、今後はこの視野を広げると同時に、視座を上げていきたいと考えています。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A. 小さな子供がいる中での転職活動を通して、子供がいることで生じる業務仕事への制約がどれほど転職に不利なのかを痛感しました。その中で、DTGはそういった制約を制約としないで仕事をさせてくれる文化が培われていると感じます。だからと言って生温い環境というわけではなく、常に成長する機会があり、チャレンジできます。私たちと一緒にチャレンジしていってくれる方をお待ちしています。

これまでの経験を大いに活かせる環境がある

M.H.
デロイト トーマツ グループ合同会社
Corporate Service (CS) シニアスタッフ
BCP／コンサルタントからのキャリアチェンジ

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. BCP・Securityチームで、平時の防災対策や有事の災害対応活動、防災に関する社内教育・訓練等を担当しています。またReputation Quality Risk Management (RQRM) やInformation Technology (IT)、Corporate Service (CS) のメンバーで構成されているISO本部事務局にも参画し、事業継続計画 (BCP)、訓練計画立案・実行にも携わっています。
ここ最近では、ISO22301の認証維持や、グループCEOをはじめとするマネジメント層に対しても訓練企画・ファシリテータを実施しました。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 前職はBCP関連のコンサルタントをしていました。
民間企業向けには、BCP文書の作成支援・訓練支援・実効力評価支援を主に担当していました。
また官公庁向けでは、地方自治体BCP案件 (内閣府)、国民保護案件 (内閣官房)、TEC-FORCE案件 (国土交通省)、水害関連案件 (東京都) などを担当していました。個人的には官公庁案件のほうが経験が多いです。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 大学時代から防災に興味があり、今まで業界・職種は多少違えど、防災・事業継続に関する仕事をしてきました。転職の際は、①防災・事業継続の知識と経験が活かせる仕事ができること、②コンサルとして支援する立場から、事業会社で防災・事業継続にじっくり向き合う経験を積みたい。の2点を特に重視していました。デロイトトーマツグループにはそんな環境があると面接時からひしひしと感じていたので、内定をいただいた時は迷うことなく入社を決めました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. まず、自分のこれまでの経験を大いに活かせる環境があることが大きいです。特にコンサル時代に培ってきた訓練支援の経験を活かして、BCMSの訓練計画・プロジェクト進捗管理・ファシリテータを担当させていただいていることが1番大きな成果だと感じています。
また仕事の進め方や考え方、求められることなどにおいて、現在所属しているチームが私に非常に合っていることも大きいです。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 休日はゆっくり過ごしています。インドア派なので、動画や映画を見たり、ゲームしたりしています。たまには仕事のスキルアップにも時間を使い、防災・BCPに関する情報収集や、個人的にセミナーにこっそり参加していたりもします。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. ここ最近、地震などの自然災害やパンデミックなど、企業を取り巻くリスク・災害が多く発生しています。これまで防災・事業継続に関する知識や経験を積んできましたが、まだまだ知らないことやデロイト・マツグループという企業ならではの課題も多くあります。

デロイト・マツグループを守るための体制・文書作り、実効力向上に携わりたいです。
個人的には、もう少し英語に強くなりたいと考えています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. 正直言いますと、管理職になりたいのか、防災・事業継続の分野におけるスペシャリスト的な存在になりたいのか、どちらもできるに越したことはないのですが、どちらが自分に合ってるのか悩ましいところです。

ただ、デロイト・マツグループに長く、防災・BCPに貢献したいという思いは、これからも変わらないです。そのためならば、自分に巡ってきたチャンスやキャリアを積める経験には、迷わず積極的にチャレンジしたいと思っています。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A. 「デロイト・マツグループ」と聞くと、監査法人・コンサルのイメージが強いので、何だか厳しそうなイメージがあるかもしれません。私も実際にそう思っていました。

確かに成果は求められますが、非常に働きやすく、会社をより良くしていくための取組が日々なされている会社だと強く感じています。ぜひ一緒にお仕事ができる日を楽しみにしております！

個を尊重してもらえる非常に働きやすい、 長く働きたいと思える会社

K.M.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Corporate Service (CS) スタッフ

建設業出身

総務／異業種からの転職／社風

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. 郵便振り分けや来客対応・備品の管理、リスタッキングの業者とのやりとりや請求書処理、備蓄品の運用・管理を行っています。基本的には裏方としてのバックアップがメインですが、社員は勿論、来客者と話す機会が多いのでコミュニケーション能力や瞬時の対応力が求められると感じます。現在は週二日出勤・三日リモートのスタイルです。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 建設業で総務事務と一般事務を行っていました。業務内容は上記とほぼ同じですが、入社初年度の一年だけ現場監督として工事現場で働いたこともあります。その一年は多くの人と連携して働く大変さや年配の人と物怖じせず話す精神力や夏に外で働く大変さを学びました笑 なかなか女性では経験できないことばかりの職場でしたので大変でしたが現在のリスタッキング業務にも活かしているので非常に良かったです。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 兄がデロイト トーマツ グループの元メンバーと一緒に働いており、会社の働きやすさ等を事前に聞いていたことがきっかけです。業務内容においても前職での知識や経験が活かせると思い応募しました。三回の面接ではどなたもこちらの話を熱心に傾聴してくださる姿勢が印象的で、社員の人の良さを感じたことを覚えています。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. 入社して良かったことは二つあります。一つ目は日々様々なプロジェクトに参加させてもらえたり業務を任せてもらえるので、マンネリ化なく常に新しい気持ちでやりがいを持って働けることです。二つ目はどなたも質問したら必ず優しく丁寧に返答してくれ、個を尊重してもらっているようで非常に働きやすいことです。業務内容、職場環境どちらにおいても入社して良かったと感じます。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 動画配信サービスでドラマや映画を観て非日常を味わっています。コロナになってからは活動量の減少から身体を動かす機会がめっきり減ってしまったため、意識してジムに行ったりウォーキングもしています。結果的にコロナ前より活動量が増え、以前よりも健康的になりました。昼も事務、夜もジムの日々です。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 現在は上席からの指示で動いたり細かく確認してから作業に取り掛かることが多いため、主体的に行動していくことが今後の課題です。現在当たり前となっている事柄に対しても頭の柔らかさと転職ならではの視点での提案をしていきたいです。今後は、現在任されている備蓄品の管理について整備が不十分な点があるため管理しやすくもの時にきちんと機能するよう運用を少しずつ変えていきたいと考えています。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A. 異業種からの転職で入社当初は周りの意識の高さや聞きなれない言葉に圧倒される毎日で、自分に何ができるのか不安に思うこともありました。ですが、周りの方が常に優しくサポートしてくれますし、上席との定期的なヒアリングミーティングもあり今では不安よりも前向きに頑張る気持ちの方が大きいです。入社して良かったと日々感じますし、長く働きたいと思える会社です。是非、一緒に働きましょう！

[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)

決断・実行する権限を移譲いただき、 裁量大きく仕事ができる

M.Y.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Document & Language Support (DLS) マネジャー

旅行業界出身

翻訳／働く環境・魅力

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. デロイト トーマツ グループの成果物作成を支援する部門にて、主に翻訳領域サービス・組織をリードしています。組織運営に関しては、毎年の重点施策の策定、人員や予算の計画、人材採用やメンバー育成・評価、また新規企画業務等を行っています。また、DEIやエシックスに関するDTG全社施策へも参画し、メンバーが働きやすく、やりがいをもって業務に取り組める環境を整備することに力を入れています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 前職は2社経験しており、一社は旅行業界にて現地オペレーションコントロールを、一社は翻訳会社にて翻訳コーディネータを務めました。いずれもクライアントとサービス提供チームの間に入り各種調整や提案を行ってきており、その経験はDTG部門間やビジネスとの交渉などの場面で大いに活きていると感じています。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 翻訳の知見を活かして活躍の幅を広げたいと思い転職活動をしていたところ、ちょうど現職で新しく翻訳組織を立ち上げたいというニーズがあり、ゼロからサービスや組織の立ち上げができるというダイナミックな業務内容に可能性を感じ現在の部署にJOINすることとなりました。もともとはDTCへの入社でしたが、DTGが設立され部署移管されたあとはDTCにとどまらずDTグループ全法人に対してのサービス提供に規模を広げて業務を行っています。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. 組織とサービスの新規立ち上げということで、入社当初から右往左往しながらも非常にワクワクした気持ちで業務に取り組むことができたため、こうした機会を与えてもらったことに非常に感謝しています。組織立ち上げから7年程経ちますが、今では20名を超える優秀なメンバーが揃い、切磋琢磨しながら更なる成長に向けて日々活発に議論しながら仕事をしています。様々なことを決断・実行する権限を移譲して頂き、裁量大きく仕事ができる点は非常に自身の働き方にあっていると感じています。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 最近、犬を飼い始めたため休日は愛犬と出かけるのが趣味になっています。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 私の所属するDLSはビジネスからの要望を受けてサービス提供を行っていく部署であるため、ビジネス側の成長・変化に応じて日々サービスを常に進化させていく必要があります。特に翻訳・言語領域においてはテクノロジーの発展に伴い産業自体が変革期にあり、テクノロジーの応用や適用により依頼者の求めるスピード・品質でサービスを量産していく、また新たなサービスを形作っていくことに挑戦したいと考えています。また、部署全体として様々なバックグラウンドを持つメンバーがそれぞれの強みや個性を生かし長期的に楽しみながら働ける環境を整えるというテーマにも引き続き取り組みたいと考えています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. まずは自身の所属する部門の体制をより強化し、DTグループのニーズにあった超一流の成果物作成を実現していきたいと考えています。その過程で、自身やメンバーがこれまで培ってきた翻訳・言語領域の経験や知見を集結し、昇華させることができればと考えています。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A.DTGは常に変化・成長・改善を求めていく社風であり、それがメンバーそれぞれの自己成長につながっているという実感が持てる環境です。唯一の正解がない中で自ら道を切り開きたい方、周囲と協力・連携して新たな価値を生み出したい方にとっては非常に魅力的な会社であると考えます。ぜひ私たちと一緒に新たな挑戦をしてみませんか？

各々の経験や個性を尊重しあいながら成長しあえる

Y.S.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Document & Language Support (DLS) スタッフ

外資系メーカー出身

異業種からの転職／成長実感／働く環境・魅力

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. デロイト トーマツ グループのプロフェッショナルのメンバーが、より付加価値の高い業務に注力できるよう様々な事務業務を通じて支援するサービスを展開する部門に所属しています。グループメンバー、ひいてはクライアントから求められるサービス・品質は常に変化し続けるため、そのニーズを汲み取り、組織内のメンバーへの教育やサービス展開へ落とし込む業務を担当しています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 外資系メーカーで自社製品の日本市場に向けた製品開発や国内取引先からの新規調達、販促物の企画・制作、展示会などの販促イベントの運営に携わっていました。日本法人としては小さな部隊であったため、メインの業務以外にも輸入事務業務から営業サポート・製品在庫のコントロールまで、物理的な入口と出口まで幅広く担当していました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 規模の小さな会社で幅広い業務を担当できることにやりがいや面白さを感じていましたが、今後長く社会に貢献していくためには組織力の強化やメンバー育成などに関わる経験が不足していると感じていました。外資の小さな日本法人特有？の上がコロコロと変わる体制の中では、その経験を積むのが難しいのかなと考えていた時に現職の求人に出会い、応募しました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. まさに自身に不足していると考えていた「チームワーク」でシナジーを高めていくという経験ができていることが一番に挙げられると思います。前職ではほぼ「個人商店」で仕事をしてきたため、当初は戸惑いややり難さも感じることもありましたが、それでも、そう感じながらも周囲から学ぶことの方が多く、達成感だけではなく問題点や成長ポイントもチーム内でフラットに共有して全体として継続的に改善を目指していける環境で仕事ができている、入社前にこの会社で得たいと思っていた経験を得ることができていると感じています。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. 在宅勤務で運動不足ぎみなので、休日には自転車や徒歩で意識的に遠くに出かけるようにしています。少し離れた公園まで出かけて運動したり、読書したり、ピクニックをしたりするのが好きです。またコロナで外では食事がしにくい分、休日は少し手の込んだ料理を作ることが増えました。最近ではお魚を捌くことにはまっています。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 個人としては、グローバルで同様のサービスを展開しているチームとの連携強化に当たり、英語でのコミュニケーション力の向上を課題として感じています。また、チーム全体としてはよりフロントから必要されるサービス、期待値を超えるサービスを展開していくための対応力強化に取り組んでいきたいと考えています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. ビジネス環境が変化する中で、DTグループの中でもDLSに求められていることが今後ますます変化していくだろうと感じています。まずはDLSの存在意義を高めていけるような組織づくり・スキルアップへのチャレンジを続けてチームをマネジメントしていく経験を積んで行きたいと思います。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A.DTGもDLSも様々なバックグラウンドを持ったメンバーが集まっていて、各々の経験や個性を尊重しあいながら成長しあえる環境にあると思います。デロイト トーマツ グループ全ビジネスのフロントメンバーにサービスを提供していますので多種多様なニーズに対してスピーディーかつ品質の高いアウトプットが求められる難しい面もありますが、だからこそそこには成長の芽も沢山あります。経験を活かして新しいチャレンジをしたい方、チームワークを通して成長したい方には理想的な環境だと思います。

ロールモデルとなる先輩も多く、日々学ぶ機会があり 成長できる環境

K.N.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Executive Assistants (EA) スタッフ

証券会社出身

秘書／働く環境・魅力

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A. DTCパートナー5名の秘書業務を担当しています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A. 証券会社で法人・個人営業、会計士・税理士事務所でグループ秘書とオフィスアドミを担当していました。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A. 前職の会計士・税理士事務所は会社規模が小さく、元々秘書の人数が少ない上に退職後の補充もなかったことから、徐々に秘書業務以外のオフィスアドミ業務が煩雑に増えていきました。自身としては秘書としてのキャリアアップを目指していたことから、DTGの秘書のポジションに興味をもち応募しました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A. コンサルティング部門の大規模ユニットのリーダーも含め、複数のパートナーの秘書業務に徹することができ、やりがいを感じています。また前職では何もかも手探りで対応しなければならず不安を感じるが多かったのですが、現在のEAチームにはロールモデルとなる先輩も多く、日々学ぶ機会があり成長できる環境だと思います。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A. テニス（練習試合）、カフェ巡り、抹茶のスイーツ探し、旅行（コロナ前）。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A. 出社勤務と在宅勤務を併用するハイブリッドワークになり環境の変化はありましたが、常に自身のスキルをブラッシュアップし続けることで、パートナーの要望に応え続けられるように精進していきたいと考えています。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A. これから産休育休を取得し復職を予定しています。仕事、家庭、育児のすべてにおいて効率化を図り両立を目指したいです。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A. 個性豊かなコンサルティングパートナーを5名担当する中で、それぞれに応じたサポート方法を工夫しています。プロジェクトの最新情報をキャッチアップし、日々のコミュニケーションから得られる情報を基に、秘書としてできる最善のサポートを考え判断し、パートナーやプロジェクトメンバーがより効率的に動けるよう心掛けています。多忙なスケジュールの優先順位を見極めながら、パートナーの活動がスムーズになるように日々集中して取り組んでいます。秘書のサポート業務が表には出ることは多くはありませんが、自身が工夫をすることで、ビジネスに貢献できると自負しています。また関与するパートナーやメンバーも多く、刺激や学びが多い環境です。

EAチームメンバーも多様な経験を有しているので、経験を聞いたり相談できることで、常に自身の糧にできることも魅力です。優秀なEAメンバーから学び刺激を受け、自分も負けずに、少しでも追いつけるようにと高みを目指していける組織だと思います。

[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)

様々な意見に耳を傾けてくれる風土は当社の強み

M.N.

デロイト トーマツ グループ合同会社

Executive Assistants (EA) スタッフ

アメリカ系コンサルティングファーム出身

秘書／ワークライフバランス／働く環境・魅力／在宅勤務

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.現在の業務内容を教えてください。

A.有限責任監査法人トーマツ リスクアドバイザー事業本部の担当として、複数名のパートナーの秘書業務しています。業務内容は、社内外のスケジュール調整、出張手配、経費精算など、パートナーの業務が滞りなく円滑に進むようにサポートをすることです。業務ひとつひとつがパートナー個人や、そのチーム、さらには、会社全体の成長に繋がることを願いながら、広い視野で貢献できるよう意識して、微力ながら日々努めています。

Q.前職の業界、業務内容を教えてください。

A.アメリカ系のコンサルティングファームで複数名の秘書を担当していました。業務内容は現在とさほど変わりはありませんが、スピード感が重視される合理的な文化を持つ会社でした。家庭の都合で退職しましたが、在職中は多くを学ばせていただき、退職するまで走り抜けた数年間でした。

Q.入社のきっかけ、応募動機はどういったものでしたか。

A.夫の海外留学と海外就業に2年間帯同したのち帰国したことをきっかけに、自身の経験を生かして、新しい会社でチャレンジしてみたいという気持ちが湧きDTGへ応募いたしました。これまでの人生でいくつかのライフイベントを経験していましたので、女性が働きやすい制度が整っているDTGには非常に興味を持ちました。今後、長く働くことをイメージしやすかったことも応募のきっかけになりました。

Q.入社してよかったのはどんなことですか。

A.前述の通り、長期間働き続けやすいような制度が整っており安堵しました。また、在宅環境下での入社に不安がありましたが、定期的にチームやリーダーとの個別MTGを実施していますので、不慣れな業務にも安心して臨むことができました。日々の業務で質問がある場合は、都度、メールやチャットなどで教えて頂ける恵まれた環境でもあります。先輩方や同僚の皆さんは優しくて穏やかな方が多いです。さらに、プロ意識も高いため、常に、秘書としてどう対応するべきなのか、他にも出来ることはないかなど、向上心を持って業務の改善を模索しておられる姿が、私自身のモチベーションにも繋がっています。また、秘書の組織改善に対する意識も高いため、職場環境が今以上に良くなる期待が持てます。実際に組織改善プロジェクトに貢献する機会もあるため、秘書業務以外での自身の成長も可能です。

Q.休日の過ごし方を教えてください。

A.自分の時間を思い切り満喫しています。夢中になると没頭する性格のため時間が存分に必要なのですが、ワークライフバランスを実現できているので休日を大いに楽しめています。現在はやんちゃな飼犬と散歩したりドッグランに出かけたりすることが多いです。オンオフを切り替えてメリハリのある生活を実現できるのも、DTGの良いところだと思います。

Q.現在の課題、今後取り組みたいことを教えてください。

A.在宅環境下で入社したためか、会社に関する知識や風土について理解や、周囲とのネットワークを深めるには、少し時間がかかると感じています。日々の業務や周囲との会話を大切に出来る限り吸収していき、相手との信頼関係を基に、秘書としての経験をより多く積んで成長していきたいと考えます。また、秘書の組織内で開催している勉強会も大いに活用して知識を蓄えていきたいです。

Q.今後目指したいキャリアはどういったものですか。

A.先述の内容と重なりますが、相手との信頼関係を基に、より適切なサポートを行えるよう熟練の秘書を目指したいと思います。また、勤務年数が浅いからといって、意見が言いにくいなどという風通しの悪さは秘書チームにはありません。自らの気付きを見過ごさないようにアンテナを張り、意見を発信できる職員でありたいと思います。また、さらに英語スキルを磨いて海外出身のパートナーや海外案件のサポートなどを多く担当してみたいです。

Q.応募をお考えの方へのメッセージをお願いします。

A.勤務年数が浅い従業員も含めて、様々な意見に耳を傾けてくれる風土はDTGの強みです。秘書として成長したい方、個性を生かして活躍されたい方、また、同僚から刺激を受けながら働きたい方など、ぜひ、お待ちしております。求職活動中は期待と同じくらいの不安もあるかもしれませんが、入社後のアフターフォローも整っていますので、安心してご応募いただければと思います。